

## 「私はあなたの前に罪ある者となります。」 創世記41章31～41節

多くの人達が、ヨセフのまだるっこい働きかけを理解できないようです。最初から、兄たちに自分の正体を伝え、彼らのやったことについて悔い改めや反省を促せば良いではないかと考えるのです。

ヨセフは権力もあり、兄たちも自らの犯罪については言い逃れしようがないので、確かに表面上は自分たちの過ちを認めて悔い改めるでしょう。自分の罪を認め、救いを求めて悔い改めることによって、私たちもクリスチャンになりました。しかし、実際には、救いに至る悔い改めではなく、知的に理解しているだけの人が多いものです。

「神のみこころに添った悲しみは、後悔のない、救いに至る悔い改めを生じさせますが、世の悲しみは死をもたらしめます。見なさい。神のみこころに添って悲しむこと、そのことが、あなたがたに、どれほどの熱心をもたらしたことでしよう。」(IIコリント7・10)。

ヨセフは、長い監獄生活で、人の心が頑なであり、権力には容易におもねるけれども、悔い改めや反省などは殆どしないことを悟りました。聖霊に満たされていたからこそ、聖霊に導かれたい人々の心が欲望に導かれて平気で嘘や誤魔化し、そして感情的になることに気が付いたので、彼らは、心を装い、自分が善良で誠実であるようにしているのです。自分にとって都合が悪い時には、その素性が現れるのです。

「苦しみにあったことは、私にとって幸せでした。それにより、私はあなたの掟を学びました。」(詩篇119・71)。

思い通りにならない時に、その人の素性がわかります。簡単に本心を明かし、信頼を寄せると、思いも寄らない仕打ちを受けたり、騙されたりすることがあります。試験や苦難に遭い、批判やいじめを受け、或は事故や病気や災害で忍耐を強いられる時があります。そんな時に、どのように対応し行動するかで、その人の真価が問われるのです。

母親や女性たちの子育てを見て、父親と違うパターンを知ります。母親は、あらかじめ事故や病気や人との軋轢がないように心を配ります。父親は、どんなことが起こっても、諦めずに対応することができるような大人になるように躾けようとしています。母親は自分の手の内で子育てをし、父親は自分の手の内から出た時の為に子育てをします。

私は、叱る時は厳しかったです。理由を問うことは許しませんでした。自分で納得したら罰を受けられるとか、謝るといふことでは、従順は身に付きません。叱られた理由は、自分で考えてそれに対処しなければならぬのです。理由を求める人は従順が身に付かず、うつになる傾向があります。怒られたら、直ぐに謝れる人は、人に愛されます。

現代社会は、自己主張と納得を求めます。それは信仰とは逆な傾向です。「この方によって、私たちは恵みと使徒の務めを受けました。御名のために、すべての異邦人の中に信仰の従順をもたらすためです。」(ローマ1・8)。見えない神、語らない神を信じて生きるということは、神の配慮と愛と義を信じて、どこまでも誠実に生きるということです。納得したことだけを信じて生きるのとは、信仰ではなく打算です。「信仰は望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。」(ヘブル11・2)。

ヨセフは、兄たちに、神を信じる誠実な心を持つために、しっかりと自らがどうしようもない罪の存在であることを自覚して悔い改めてほしかつたのです。この神の前の悔い改めがなければ、人は自分を正当化して、神や人を責め批判することになります。更には、その人生が形骸化するのです。

ユダは、「私自身があの子の保証人となります。私が責任を負います。もしも、お父さんのもとに連れ帰らず、あなたの前にあの子を立たせなかったら、私は一生あなたの前に罪ある者となります。」(6)と、自らの罪を明らかにします。

自分に罪人の自覚のない人は、平気で人を批判し攻撃します。ユダは、死んでしまったと思われる弟ヨセフに対して罪を自覚し、自らの命を懸けて償いをしようとするのです。

私の息子が私のミスで大きな火傷を負い、そしてぐれてしまった時、私は家庭裁判所の裁判官に、「正すことはできないけれど、親としてできることは、この息子の全ての犯罪の賠償と責任を負います。」と仰いました。そして、その時、神が私を救うということは、私の全ての罪過の責任を神が取ってくださいることなのだ、改めて気が付きました。犠牲を覚悟しなければ前進することはできません。ユダは、ヨセフの深謀遠慮の中でしっかりと犠牲と保証の奥義を悟ったのです。イエス様は、「贖いの代価として、自分のいのちを与える為に来たのと、同じようにしなさい。」(マタイ20・28)と弟子たちに教えました。

それを理解せず、弟子たちは単なる教えの理解によって神の国に入ろうとしていたのです。そして、十字架に掛かることの意味を否定し、犠牲になることを愚かと捉えたので、イエス様を裏切ったのです。ヨセフの働きは、イエス様の教えと非常に近いものがあり、それをユダは身に付けて、ダビデを生み出す王家の家系となったのです。

## 1. 信仰に生きるキリストの弟子の養成

主の弟子は状況に左右されず聖霊に聞き従い、神を信じ人を信じて人々の救いと解放をもたらす。十字架に死んで神と共に生きるとは、自分と人々の罪からくる咎を覚悟し信仰と希望と愛とを持って福音の祝福の中に生きることである。キリストの弟子の養成こそ教会の使命である。

## 2. 真理と祈りと讚美に満ちた信仰生活の指導

聖書の教え、真理は人を自由にする。祈りは問題や悩みを解決し、神の御心を確認する。讚美は癒しと喜びと力を与える。教会はそれらを教え指導し、互いの交わりの中で模範を造り出していく。

## 3. キリストを頭として愛によって結び合わされた共同体の形成

教会には多種多様な人々が神によってこの世から召し出されてくる。この信者を整え、神への奉仕という使命を果たすように導くには、キリストの弟子として十字架を負い主に従う指導者層が確立されなければならない。整えられ愛し合い一致した教会こそ神の栄光が現され成長する。

## 4. 隣人に対する愛に基づいた執り成しと伝道の実践

神を愛する人は人をも愛し、行いを伴う信仰を持つ。真理を知らず罪と咎によって苦しんでいる人々を愛し、執り成し、福音を伝えることによってこそクリスチャンは成長し、祝福される。

## 5. 地域と社会に貢献する魅力的な教会員の歩みと家族形成

教会と教会員の活動・事業・啓発運動を展開し、社会に影響を与えながら、同時に愛し合う家族を形成し、接する人々に福音を現していくことが、日本のリバイバルに必要であると私たちは信じる。

# 今週の聖書

【新改訳 2017】創 43:6 イスラエルは言った。「なぜ、おまえたちは、自分たちにもう一人の弟がいるとその方に言って、私を苦しめるようなことをしたのか。」

43:7 彼らは言った。「あの方が私たちや家族のことに、『おまえたちの父はまだ生きているのか。おまえたちには弟がいるのか』としきりに尋ねるので、問われるままに言ってしまったのです。『おまえたちの弟を連れて来い』と言われるとは、どうして私たちに分かったのでしょうか。」

43:8 ユダは父イスラエルに言った。「あの子を私と一緒に連れて行ってください。私たちは行きます。そうすれば私たちは、お父さんも私たちの子どもたちも、生き延びて、死なずにすむでしょう。」

43:9 私自身があの子の保証人となります。私が責任を負います。もしも、お父さんのもとに連れ帰らず、あなたの前にあの子を立たせなかったら、私は一生あなたの前に罪ある者となります。

43:10 もし私たちがためらっていなかったなら、今までに二度は、行って帰れたはずですよ。」

43:11 父イスラエルは彼らに言った。「それなら、こうしなさい。この地の名産を袋に入れ、それを贈り物として、その方のところへ下って行きなさい。乳香と蜜を少々、樹膠と没薬、ピスタチオとアーモンド、

43:12 また二倍の銀を持って行きなさい。おまえたちの袋の口に返されていた銀も、持って行って返しなさい。おそらく、あれは間違いだったのだろう。」

43:13 そして、弟を連れて、さあ、その方のところへ出かけて行きなさい。」

43:14 全能の神が、その方の前でおまえたちをあわれんでくださるように。そして、もう一人の兄弟とベニヤミンをおまえたちに渡してくださるように。私も、息子を失うときには失うのだ。」

【NKJV】 Gen43:6 And Israel said, "Why did you deal so wrongfully with me as to tell the man whether you had still another brother?"

43:7 But they said, "The man asked us pointedly about ourselves and our family, saying, 'Is your father still alive? Have you another brother?' And we told him according to these words. Could we possibly have known that he would say, 'Bring your brother down?'"

43:8 Then Judah said to Israel his father, "Send the lad with me, and we will arise and go, that we may live and not die, both we and you and also our little ones.

43:9 "I myself will be surety for him; from my hand you shall require him. If I do not bring him back to you and set him before you, then let me bear the blame forever.

43:10 "For if we had not lingered, surely by now we would have returned this second time."

43:11 And their father Israel said to them, "If it must be so, then do this: Take some of the best fruits of the land in your vessels and carry down a present for the man—a little balm and a little honey, spices and myrrh, pistachio nuts and almonds.

43:12 "Take double money in your hand, and take back in your hand the money that was returned in the mouth of your sacks; perhaps it was an oversight.

43:13 "Take your brother also, and arise, go back to the man.

43:14 "And may God Almighty give you mercy before the man, that he may release your other brother and Benjamin. If I am bereaved, I am bereaved!"